

# 道徳だより

令和7年11月28日発行

1年

題材名:ソウタとミオ

ねらい:同性か異性かに関わらず、友達のことを多面的に見て相手のよさを見つけ、お互いに信じ合い高め合う意識が大切であることを自覚し、友達と信頼し合う関係を築こうとする態度を育てる。

- ・相手の気持ちを考えたり、相手を思いやることが大切だと思いました。わけは、日頃から相手に悪口を言ったり、されていやなことをしていると信頼できなくなってしまうからです。日頃から相手を思いやったり、相手の気持ちを考えたりしたいです。でもたまには、言いたいこともあるから、伝え方を考えて直せることは伝え、プラスの言葉で応援してあげたいです。(1組)
- ・友情を深めるために大切なことは、優しい言葉遣いで話したり、相手のことを考えた言動をしたりすることだと思いました。(2組)
- ・互いをよく知り、意見を尊重し合い、本音を言い合える友達を目指したいです。(2組)
- ・相手のことを知り、信頼できるような関係をつくることが大切だと思いました。(2組)
- ・「友情の鍵」とは、相手の気持ち・立場・考えを理解したり、相手の内面のよいところを見つけて高め合ったりすることで、共に成長していけるような人が本当の友達だと思いました。自分も積極的に取り組み、たくさんの仲間と成長し、友情を深めたいです。(3組)

2年

題材名:美しい鳥取砂丘

ねらい:規則を定めて互いの権利や集団の共有財産を守ること、住みよい社会をみんなでつくっていけることの自覚を通して、調和と規律を守るための法や規則を進んで守ろうとする態度を育てる。

- ・条例や法律などの決まりやルールがなかったら正しいことができないというのは、悲しいことだと思った。そう言っている自分も、ルールや決まりがなかったら、きっと正しい行動ができないと思うので、日頃から正しい行動ができるように意識したい。(1組)
- ・どうやって条例を守ってもらうかということを考えたが、プロ委で考えた取り組みをどうやってやってもらうかにも通じてくるので、今後も考えていきたいと思った。(1組)
- ・天然記念物のすごさをより知ることができた。罰則を強め、『汚してはいけない』となるようにすればいいと思った。外国人のためにいろんな言語で書けばいいと思った。(2組)
- ・天然記念物を守るためには、場所だったら行く前にルールを調べておく、動物を見たら騒がず静かに見守るなど自分たちにできることを初めにしたらいいと思った。行ったときには、ルールを守る行動をしようと思った。(2組)
- ・他の人の迷惑になるような行動をする人に対して、条例などで規制することは大切だが、それだけではおさまらないので打開策を考えていくことが大切だと思った。(3組)
- ・その場のノリや、他の人がやっているのを見て、「やってもいいのだ」と勘違いしてやったりするのもやはりだめだと思う。国からの天然記念物にも指定されているし、『私』のようにそれを見てがっかりする人もいると思うので、やはりルールやマナーをしっかり守っていかないといけないなと思った。(3組)

題材名：二通の手紙

ねらい：法やきまりは、みんなの権利や幸せを守るためにみんなで知恵を出して厳格に作ったもので、それらに従うことも思いやりある行為であることを自覚し、立法者の視点を大切にしようとする態度を育てる。

- ・ルールやきまりがあることで、今の自分たちの安全は守られていると思うし、ルールやきまりがないと、安全じゃなくて犯罪が起きたり、平等でなくなったりすると思ったから、ルールは必要だと思う。また、ルールや決まりがあることで、楽しいことや、誰かを守ることができると思ったからだ。自分だけが幸せで楽しくても、ほかのだれかが悲しい思いをしていたら、楽しくなくなるからだ。(1組)
- ・集団生活では、色々な考え方を持っている人がいて、全員自分と同じではないからルールは必要。自分は何とも思っていないくても、知らない間に嫌な気持ちにさせていたら良くないと思う。決まりは、最低限の快適な生活を送れるようにするためにあると思う。自分も他者のことを考えられる人になりたい。(1組)
- ・私たちの身の回りにあるルールは、自分のためであったり、社会で生活していく上で迷惑をかけないためにあるものだったりする中で、軽い気持ちでそのルールを破ってしまうと命に係わる事態になったり、取り返しのつかないことになったりしてしまうので、小さなルールでもみんなのためにも、自分のためにも守っていききたいと思います。(2組)
- ・ルールは自分たちの安全などを守るためにあると思うし、もし破ってしまうと、安全に過ごせなくなって、誰かに迷惑をかけてしまう。これからちゃんとルールを守って、みんなが安心して暮らせるようにしたいと思った。また、下級生のお手本になれるような行動をしていきたい。(2組)
- ・ルールは「バレたらどうなる」と先のことを見るのが大切だと思うし、誰かが自分の安易な行動によって嫌な思いをするかもしれないので、公共のルールは自分だけにあるものではないことを心に留めておくことが大切だと思います。みんなが暮らしやすい社会を実現するのが多くのルールの目的だから、その目標をそらさないためにもルールは必要なので、自分にストッパーをかけておきたいです。(2組)
- ・自分の気持ち的に、ルールを破ってもしたいことがあると思うけど、ルールはきちんと守らなければいけないと思いました。(3組)
- ・私も今回の話のような出来事があつたら、元さんのように、少しぐらい良いだろうとルールを破りたくなる方だけど、ルールを守らなければならないと今日話を聞いて思いました。(3組)



